

2018年3月1日

報道関係各位

三井不動産リアルティ株式会社

ビッグデータを活用したマンション成約価格即時推定システム 「Smart Analyzer for Owners」の対象エリアを拡大 ～横浜ベイエリア、武蔵小杉エリアの62棟を追加し、全148棟に対応～

三井不動産リアルティ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山代裕彦）は、「三井のリハウス」WEBサイト上にて公開している、マンション成約価格を即時に推定・表示するシステム「Smart Analyzer for Owners」の対象エリアを3月1日（木）より拡大することをお知らせいたします。

「Smart Analyzer for Owners」は、2016年11月からWEB上でサービスの提供を開始し、ご売却を検討されているマンション情報をご入力いただいたお客さまに対し、自動で推定成約価格を提示、さらには購入検討者数を即時に表示させるシステムです。

このたび、現在対象となっている東京ベイエリアの86棟のマンションに、新たに横浜ベイエリアと武蔵小杉エリアの62棟を加えることになりました。今後は、全148棟※を対象にサービスを提供していくとともに、順次エリアを拡大し、対象物件を増やしていく予定です。



<「Smart Analyzer for Owners」WEBサイト>

本システムで提示する推定成約価格は、当社で取引された延べ80万件超の豊富な成約データに紐づく住戸情報をビッグデータ化し、マンション棟別に、住戸の特徴や実際に取引に携わったからこそ分かる情報などの要素について、統計解析で価格への影響度合いを数値化して算出されています。

さらに、エリアの最新情報と、不動産マーケットに精通した店舗の担当者の最終的な確認により、統計解析では捉えることができない事象を補い、よりリアルな推定成約価格の算出、提供を実現させました。

三井不動産リアルティは、今後も既存住宅の安心・安全な取引の実現を目指すとともに、お客さまの想いにお応えする付加価値の高いサービスを提供してまいります。

※対象物件については専用ページをご参照ください。



<「Smart Analyzer for Owners」ロゴ>

■ 「Smart Analyzer for Owners」 エリア拡大概要

システム名： Smart Analyzer for Owners

エリア拡大日： 2018年3月1日（木）

既存対象物件： 東京ベイエリアの86棟のマンション

新規対象物件： 横浜ベイエリア、武蔵小杉エリアの62棟のマンション

専用ページ： <https://www.rehouse.co.jp/smartanalyzer/>

■ 対象エリア ※順次拡大予定



～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

三井不動産リアルティ株式会社 企画部広報グループ

渡辺・石原 TEL: 03-6758-4062